

50005 英語科教育法Ⅱ a、b Teaching of English II		3 年次～ 前期 2 単位																	
担当者	長澤 邦紘	履修可能学科	E																
		関連資格	教職(E)																
サブタイトル	コミュニケーション・アプローチをベースにした中学校・高等学校英語授業の指導法																		
授業内容 ・ ねらい	<p>本授業では、中学校や高等学校の英語授業において 4 技能（聞く・話す・読む・書く）の指導をおこなう場合に必要な知識と技能を習得することを目指します。授業では、授業担当者がそれらの指導法を説明・実演したあと、受講者が同じテーマについて模擬授業（マイクロ・ティーチング）をおこないます。（一部、指導法の一環としてテスト作成と評価の問題も扱います。）また、授業では、4 技能指導の際に教師に必要とされる 4 技能そのものの習得をも目指します。（「読む」技能の例：すべての発音記号を音声化する、教科書本文を正しく音読する。）従って、この授業の到達度は次の 2 つの側面から測定されます。（1）4 技能ごとに行われる小テストに合格する。（例：正しい句読法を用いて、正確な英文で論説等へのコメントを書く。）（2）さまざまな教授法の違いを理解した上で、4 技能を指導するための授業案を書き、それにもとづいて模擬授業をおこなう。</p>																		
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1. 学習指導要領に定める 4 技能の指導内容</td> <td>9. 読む技能を伸ばす活動 (1)</td> </tr> <tr> <td>2. 「聞くこと」の指導法</td> <td>10. 読む技能を伸ばす活動 (2)</td> </tr> <tr> <td>3. 聞く技能を伸ばす活動 (1)</td> <td>11. 「書くこと」の指導法</td> </tr> <tr> <td>4. 聞く技能を伸ばす活動 (2)</td> <td>12. 書く技能を伸ばす活動 (1)</td> </tr> <tr> <td>5. 「話すこと」の指導法</td> <td>13. 書く技能を伸ばす活動 (2)</td> </tr> <tr> <td>6. 話す技能を伸ばす活動 (1)</td> <td>14. 4 技能と観点別評価 (通知票)</td> </tr> <tr> <td>7. 話す技能を伸ばす活動 (2)</td> <td>15. コミュニケーション能力を測るテスト作成</td> </tr> <tr> <td>8. 「読むこと」の指導法</td> <td></td> </tr> </table>			1. 学習指導要領に定める 4 技能の指導内容	9. 読む技能を伸ばす活動 (1)	2. 「聞くこと」の指導法	10. 読む技能を伸ばす活動 (2)	3. 聞く技能を伸ばす活動 (1)	11. 「書くこと」の指導法	4. 聞く技能を伸ばす活動 (2)	12. 書く技能を伸ばす活動 (1)	5. 「話すこと」の指導法	13. 書く技能を伸ばす活動 (2)	6. 話す技能を伸ばす活動 (1)	14. 4 技能と観点別評価 (通知票)	7. 話す技能を伸ばす活動 (2)	15. コミュニケーション能力を測るテスト作成	8. 「読むこと」の指導法	
1. 学習指導要領に定める 4 技能の指導内容	9. 読む技能を伸ばす活動 (1)																		
2. 「聞くこと」の指導法	10. 読む技能を伸ばす活動 (2)																		
3. 聞く技能を伸ばす活動 (1)	11. 「書くこと」の指導法																		
4. 聞く技能を伸ばす活動 (2)	12. 書く技能を伸ばす活動 (1)																		
5. 「話すこと」の指導法	13. 書く技能を伸ばす活動 (2)																		
6. 話す技能を伸ばす活動 (1)	14. 4 技能と観点別評価 (通知票)																		
7. 話す技能を伸ばす活動 (2)	15. コミュニケーション能力を測るテスト作成																		
8. 「読むこと」の指導法																			
教科書 参考書	教) 中学校英語教科書『 <i>New Horizon English Courses 1-3</i> 』（東京書籍） 教) 高等学校英語教科書『(英語 I) <i>Power On</i> 』（東京書籍）																		
評価方法	(1) 4 技能ごと的小テスト（教科書本文の音読、語や文のディクテーション、group discussion など）50% (2) プレゼンテーション（模擬授業、"Show and Tell" など）30% (3) 授業のまとめ（講義や発表についてのコメント・質問）20%																		
事前準備学習 履修条件等	(1) 単語発音、教科書本文音読、教科書本文解釈 (2) "Show and Tell" などのプレゼンテーションの準備 (3) 模擬授業の授業案作成 (4) 次回授業の講義資料（ハンドアウト）の予習																		